

シルバー はちまantai

No.9
2026(令和8).10.15

公益社団法人

八幡平市シルバー人材センター

〒028-7301

岩手県八幡平市野駄 20-36

(電話) 0195-68-7847

(ファクス) 0195-68-7848

(Eメール) hachimantai.@sjc.ne.jp



イベントの縁の下の力持ち

秋は市内各地でイベントが行われます。松尾八幡平ビジターセンター隣のさくら公園でも、9月5日には、アスピーテラインまで自転車で駆け上がる「八幡平ヒルクライム」の出発地となったほか、10月10日から12日まで「八幡平山賊まつり」が開催され、多くの来場者でにぎわいました。

当センターでは、主催者さまからのご依頼で、会場内の草刈りや駐車場の準備のほか、会場内のトイレ清掃や、ゴミ箱の管理を実施。イベントを縁の下で支えました。



さくら公園のトイレ清掃を行う会員

活動紹介

高齢者入所施設の清掃



富士見荘（写真左）やアーベイン八幡平を清掃

当センターでは、民間事業所や個人などからご依頼をいただき、施設や別荘の清掃作業なども行っています。

特別養護老人ホーム富士見荘やケアハウスアーベイン八幡平もその一つで、ほぼ毎日、会員が交代で施設内の清掃を実施。施設内感染が発生しないよう細心の注意を払いながら、施設の利用者や職員の方々が気持ちよく利用できるよう、心を込めて清掃作業に当たっています。

全国統一安全就業スローガン(佳作)「慣れるほど 初心にかえり 基本から」

(株)社会保険出版社制作のリーフレット紹介も、今回が最後です。

今回紹介するのは、「対人・対物事故事

例」と「安全の心得 10 箇条」です。

「安全の心得 10 箇条」は、名刺サイズが事務所窓口にあるのでご活用ください。



対人・対物事故 + ケガ

事故は第三者に損害を与えるだけでなく、自身もケガの危険が。

- 草刈中、飛び石で車の窓ガラスを破損。
- 草刈中、刈払機が接触してフェンスを損傷。
- 草刈機の接触によるキックバックで大ケガ。
- 植木せん定作業や草刈中に電話線を切断。
- 運転中、濡れた路面のカーブでスリップ。
道路側壁に突っ込み車が損傷。自身もケガ。
- 2人で2階から家具を搬出中、階段で転倒し
家具が落下。家具が破損し自身も骨折。
- 植木作業で脚立を運んでいた際に、
脇に止まっていた車を傷つけた。



植木剪定と草刈中の事故が多発

安全の心得 10 箇条 ※就業前に必ずチェックする習慣を！

- ☐ 1 作業は、安全第一を心がけ、急いだりあわてたりしないこと。
- ☐ 2 器具類は、使用する前に必ず点検すること。
- ☐ 3 服装・履物は、作業に合った動きやすいものにすること。
- ☐ 4 作業前には、軽い柔軟体操をして体をほぐすこと。
- ☐ 5 加齢による諸機能の低下を十分に認識し、無理をしないこと。
- ☐ 6 作業現場は、常に整理整頓を心がけること。
- ☐ 7 共同作業では、合図、連絡を正確に行うこと。
- ☐ 8 帰宅するまでは作業のうち、交通事故に気を付けること。
- ☐ 9 健康には常に注意し、良好な状態で就業すること。
- ☐ 10 仕事の前日は、十分睡眠をとるよう心がけること。

公益社団法人 全国シルバー人材センター事業協会「安全就業の手引」第六改訂版より

(出典：「楽しく、安全に働くための注意とアドバイス」)

東京都健康長寿医療センター研究所／東京都シルバー人材センター連合)＝無断転載禁止＝

事務所だより 9月16、17の両日、新任事務局長研修で東京に行ってきました。本県は最多の3人(大船渡、二戸、本市)が参加し、全国の方々と意見交換しました。どこも会員減少が課題で、会員による知人の勧誘が効果的とのこと。会員の皆さん、ご近所や知り合いに入会を勧めてみませんか。よろしくお願いします。(写真:分科会の皆さん。前列左端が二戸の戸来局長、右から2人目が小職。後列左から2人目が大船渡の大和田局長)

